

〈解答〉

- ① 1 ① エ ② イ
2 〔例〕 want to know
3 ウ
4 A 〔例〕 since she came B 〔例〕 to find differences
- ② 1 エ
2 〔例〕 go to the library

配点 ①の1, ②の1は各1点, 他は各2点 13点満点

〈解説〉

① 〈対話文和訳〉

久美 : ナンシー, あなたには兄弟か姉妹がいますか?

ナンシー : はい。弟が一人います。ニックといいます。彼は来月, 高校に入学します。

久美 : 来月ですか? 彼の学校は9月に始まるのですか?

ナンシー : ① その通りです。私の国では, 学校はふつう9月に始まり, 6月に終わります。アメリカの私の学校では, 夏休みは二か月以上あります。

久美 : 私たちの学校とは, ずいぶん違いますね。アメリカのあなたの学校と私たちの学校との間で, 何か他にも違うことがありますか? 私はアメリカの学校生活について, もっと 知りたいです。それについて教えてくださいませんか?

ナンシー : もちろん。あなたがアメリカの私の学校生活に興味を持ってくれてうれしいです。そうですね, 違いのひとつは教室での昼食です。

久美 : ② 何ですか? もっと話してください。

ナンシー : いいですよ。アメリカの私の学校では, 生徒は教室では昼食をとりません。学校の食堂に行き, そこで家から持ってきた昼食を食べます。

久美 : それは知りませんでした。

ナンシー : そこで昼食を買うこともできます。

久美 : それは便利だと思います。

ナンシー : ほかの大きな違いは, 制服です。

久美 : アメリカのほとんどの学校には制服がないそうですね。

ナンシー : そうです。私の学校には制服はありません。だから, 私は制服を着るのを楽しんでいます。この学校の制服が好きです。とてもかわいいです。

久美 : あなたは日本に来てから, たくさんの新しいことを学んだと思います。

ナンシー : はい。違いを見つけることはわくわくしますよね。

久美 : 私も同感です。

- 1 ① 久美が「彼の学校は9月に始まるのですか?」と質問し、ナンシーが「9月に始まり、6月に終わります」と言っているので、エ「その通りです」と答えたと考えられる。ウも「はい (Yes,)」の応答だが、it did と過去形で、質問文は現在形なので誤り。
- ② 久美の空所の発言に対し、ナンシーは「いいですよ (OK.)」と答えてから詳しい説明をしているので、空所で久美が詳しい説明を求めたと考えられる。よって、イ「何ですか? もっと話してください」が正しい。ア「わかりません」、オ「どうやってそれを知ったのですか?」、カ「そうは思いません」は意味が通らない。
- 2 前の文で久美は「アメリカのあなたの学校と私たちの学校との間で、何か他にも違うことがありますか?」と聞き、後の文では「それについて教えてくださいか?」と言っているので、久美がアメリカの学校生活について知りたがっていることがわかる。よって、「アメリカの学校生活についてもっと知りたい」などとなるよう、want に名詞的用法の不定詞 (to + 動詞の原形) を続けて表す。
- 3 ア ナンシーの2番目の発言を参照。彼女のアメリカの学校では夏休みは二か月以上あると述べているので誤り。
- イ ナンシーの4番目の発言を参照。彼女のアメリカの学校では生徒は教室では昼食を食べないと言っているため誤り。
- ウ ナンシーの5番目の発言を参照。この内容に合っているため正しい。
- エ ナンシーの7番目の発言を参照。彼女のアメリカの学校では制服はないと言っているため誤り。
- 4 A 久美の8番目の発言を参照。空所を含む文は「彼女は、日本に来てから、たくさんの新しいことを学んだ」という意味になる。
- B ナンシーの最後の発言を参照。空所を含む文は「彼女は、違いを見つけることはわくわくすることだと思っている」という意味になる。
- ・〈It is ... to + 動詞の原形〉「～するのは…です」

- ② 1 英語研修旅行のポスターの「参加資格」より、「英語に興味があり、オーストラリアに行ったことがない生徒」とあるので、エが正しい。それ以外の、ア「英語が好きでオーストラリアに行ったことがある」、イ「英語を学んでおり、オーストラリアに住んでいる」、ウ「英語を話すことができ、オーストラリアに興味がある」は誤り。
- 2 秀樹は、1月20日の説明会に参加するために (to join the meeting) 何かをするつもりだと言っている。英語研修旅行のポスターの「説明会」には「図書室にて」とあるので、「図書室に行く」を4語の英語で表す。